

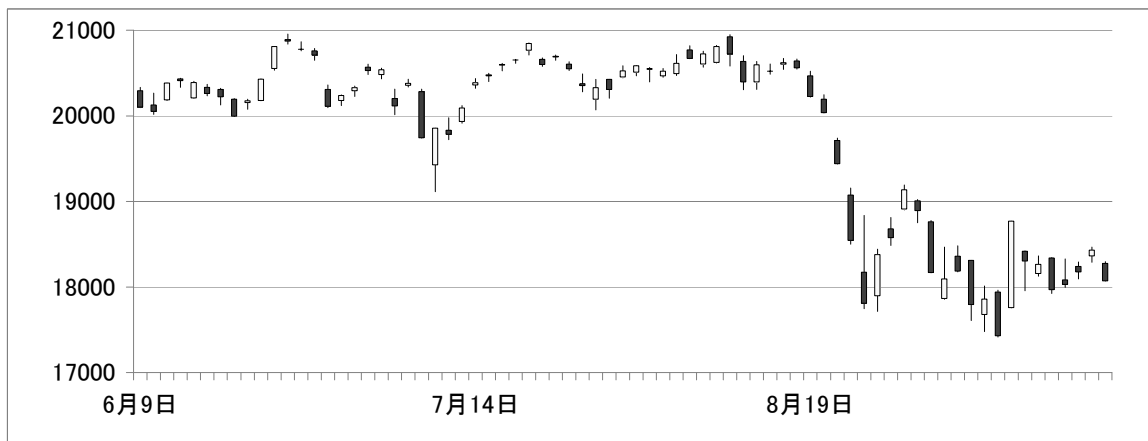
株式市場概況

先週の動き（9月14日～9月18日）

FOMC を前に日本の株式市場では買戻しの動きが目立ち、日経平均株価は1万8,400円まで戻した。FOMC では、予想通り現状の政策を維持することが決定した。日本時間午前3時の発表の後、米国株は乱高下したが、結局は前日比では下げて取引を終えた。日本時間の日経平均株価も売り優勢の展開となり、日経平均株価は前週末比-1.06%の1万8,070円で取引を終えた。

水曜日の引け後に、米国の格付け会社である S&P が日本国債を1段階引き下げ、シングル A プラスとした。格下げの主因は「日本経済が期待ほど回復せず、所得も十分に上がっていないこと」が挙げられた。このニュースに対する市場の反応は、株と債券にはあまり見られず、為替はドル円が約1円の円安となった。

日経平均株価（2015年6月9日～）



セクター別ではゴム、輸送用機器、空運などが上昇率上位となった。各セクターとも PER や配当利回りの割安感から積極的に買われた。下落率上位は保険、その他製品、情報通信となった。保険株の下落は米国の政策金利維持で、運用が困難な環境が継続するということから売られた。その他製品は寄与度1位の任天堂が、ソニーのPS4の値下げのニュースで下げたことが要因となった。情報通信は、安倍首相が携帯料金の引き下げを示唆したことから値下がりした。

スタイルインデックスでは REIT 指数のみが上昇となった。その他は全て下落となったが、相対的に小型はそれ程でもなく、大型の下落が大きかった。

表1. セクター、スタイル・インデックス動向

セクター動向(先週末比)			各種国内株式指数動向(先週末比)		
ゴム製品	2.96%	保険	-5.90%	REIT指数	3.04%
輸送用機器	2.59%	その他製品	-5.09%	日経平均株価	-1.06%
空運	1.35%	情報通信	-4.75%	東証2部	-0.08%
電気機器	1.00%	パルプ紙	-4.07%	ミッド400	-1.11%
水産農林	0.11%	不動産業	-3.13%	TOPIXスモール	-0.57%
機械	-0.08%	鉄鋼	-2.98%	TOPIX	-1.21%
				マザーズ	-0.86%
				TOPIXバリュー	-1.46%
				TOPIXグロース	-0.94%
				コア30	-1.58%
				TOPIXL70	-1.06%

今後の注目点

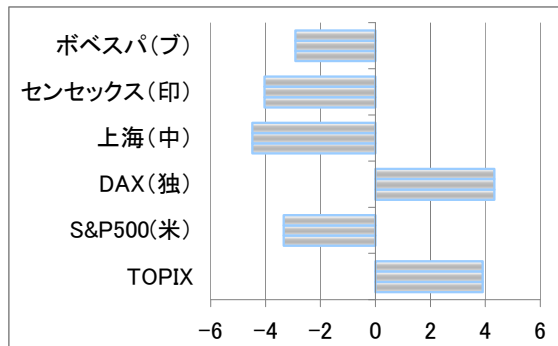
FOMC 参加者の政策金利見通し¹を見ると、2015 年末には利上げが行なわれているとする参加者が 17 人中 13 人となっている。現状維持は 3 人、利下げは 1 人。ここから見ると 12 月に利上げが行なわれるのは、現時点ではほぼ確実のように見える。

一方で、利上げの妨げとなっているのは新興国である。となると中国が経済を立て直すために、何らかの政策を打つことが期待される。それにより、中国の株価の動きが安定すれば、米国の利上げが行える環境となる。今週は習近平国家主席が米国を訪れ、オバマ大統領と会談する。中国はその後国慶節の休みとなるため、その後に注目したい。

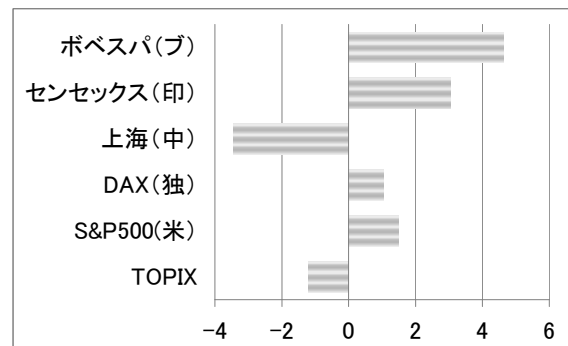
日本はシルバーウィークの連休に入る。連休後は安保法案も終わり、補正予算に注目が集まる。土木関連、設備投資関連を中心に、相場全体が上昇する展開を想定している。また、今週末の 25 日は権利月最終日となっている。

資料 各国株価動向

年初来上昇率 (%) 値は18日引け時点



前週末比 (%) 値は18日引け時点



株式市場需給動向 (9月2週: 9月7日~9月11日)

9月1週の投資部門別売買動向は海外投資家、個人が売り越し。自己、信託銀行、投資信託が買い越しとなった。裁定買い残高は 4600 億円強の増加となり、信用買い残高は 1200 億円強の減少となった。信用買いの評価損益率は -13.62%と改善した。

¹ <http://www.federalreserve.gov/monetarypolicy/files/fomcproptabl20150917.pdf>

投資主体別売買動向（2015年9月2週）

	現物（億円）	先物（億円）	差引（億円）
自己	8036.64	-2438.56	5598.09
委託	-7972.36	2353.93	-5618.43
自己・委託合計	64.28	-84.62	-20.34
法人	3731.33	2650.60	6381.93
個人	-1273.91	368.48	-905.43
海外投資家	-10348.32	-716.00	-11064.32
証券会社	-81.46	50.85	-30.61
投資信託	734.62	781.42	1516.04
事業法人	905.90	4.16	910.06
その他法人	17.29	6.13	23.42
金融	2073.52	1858.89	3932.41
生保・損保	-56.28	68.11	11.83
都銀・地銀	-89.43	746.20	656.77
信託銀行	2023.37	1039.60	3062.97
その他金融機関	195.86	4.98	200.84

（価格データはブルームバーグによる）

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号 加入協会/日本証券業協会